

NTK てっこう長野

Vol.35

2019年1月

E-mail jim2014@na-tetsu.jp

TEL.026-228-5748

FAX.026-228-0590

製作:長野県鐵構事業協同組合



『大北地区(中信支部) (有)一陽鐵建社 横澤氏提供』

理事長挨拶	2
顧問県議と懇談会	3
組合員だより(北信支部)	7
理事会・委員会だより	8
青年部会だより	9
平成30年度前期技能検定『構造物鉄工』『とび』合格率	10
工場認定申請及び予定状況	11
性能評価基準改正について	11
品質管理責任者の管理技術者との兼務の取扱いについて	11
鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準改定講習会(12/14)改正事項報告	11
組合からのお知らせ	12
組合からのお知らせ/組合員の動き	13
編集にあたって/表紙のことば	14

理事長あいさつ



安全安心な鉄骨建築物の製作と安定的供給体制



長野県鉄構事業協同組合

理事長 飯島 正博

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃は長野県鉄構事業協同組合の事業並びに会員企業にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、ここ数年にない盛り上がりを感じられる年になりました。一つの節目とされる2020年まで、仕事量は引き続き堅調に推移するものと思われます。

一方で鋼材・副資材などの価格高騰と入手難・納期の長期化、又、工場作業員・鳶職・現場鍛冶工などの技能専門職の不足が、より深刻になっていくものと予想され、生産年齢人口が減少する中、難しい課題ではありますが働き方改革・労働者の処遇改善の取組みを積極的に進め、将来の担い手の確保・育成を図る事が急務です。

機械化・ロボット化による省力化は進みましたが、今でも「人」の重要性に変わりはありません。又、外国人労働者についても検討してい

く必要があります。今、政府では外国人労働者の受け入れ拡大の方向に動いています。「今や外国人なしでの経営は成り立たない」重要な戦力として、受入を前向きにとらえなければならない状況にあると考えます。

鉄構事業協同組合では鋼構造物鉄構や鳶を始めとした各種資格取得のための講習会を実施して、技術・技能の向上の人材育成に取り組んでいます。

建築物統計調査によりますと、着工床面積全体に占める鉄骨造のシェアは最近5年間で、4%程伸びています。これは鉄骨造の特徴であります工場製作による製品の精度・品質にバラツキが少ない事、人手不足の中で、工期の面で有利な事が選択されているのだと考えます。

これからも品質管理体制の強化・改善、そして鉄骨需要増・鋼材納期への的確な対応に努めて、安全・安心な鉄骨建築物の製作と安定した供給を行ってまいります。

本年も、変わらぬご指導・ご協力をお願い致します。皆様のご健勝とご多幸を御祈念申し上げます。



顧問県議と行政の懇談会



1月24日(木)に例年同様「ホテル国際 21」にて開催されました。



今年度は、南信支部担当顧問 長野県議会議員 古田英二様をご欠席でしたが、他県議会議員 萩原清様、平野成基様、風間辰一様にご出席をいただき、県建設部より建築住宅課課長、小林弘幸様、施設課課長 荒城功次様、施設課企画幹兼建築住宅課主任専門指導員 塩入一臣様のご出席を賜りました。

懇談会の後、理事及び運営委員の参加をいただいて新年会を開催しました。

今年度の議題は下記の 5 項目です。

- ① 建設業許可区分での『建築鉄骨工事業』の新設独立について・当組合からの経過報告

- ② 公共物件の S 造化推進について・
当組合：今後の公共物件に対して S 造化の再度のお願い

- ③ 県発注物件の工期の作成方法（算定方法）

- ④ 「働き方改革」について行政の進捗状況

- ⑤ 溶接の技能育成できる施設の希望について

司会進行は柳澤副理事長の挨拶ではじまり、懇談会の座長及び進行は飯島理事長により内容を精査され進行しました。

顧問県議と行政の懇談会



① 建設業許可区分での『建築鉄骨工事業』の新設独立について

- ・当組合からの経過報告として赤羽副理事長より説明いただきました。

この件の意見として、鋼構造物工事業に含まれる鉄骨以外の公共工事『例：橋梁・水門等』の指名競争入札参加資格に必要な経営事項審査点数を低下させ営業上不利益になる。分離発注・元請受注が実現した場合、配置する管理技術者増員等コスト負担増となる。などがあげられた。

(結論) 建設業法の業種区分において「鉄骨工事」を分離、独立させても現状では当該業種、業界の知名度認知度を高める効果は限定的である。同業者の中でも、鋼構造物工事業に含まれる鉄骨工事以外の公共工事を行う業者は、鉄骨工事を分離・独立させることに反対している。また別団体の(鉄骨建設業協会加盟会社)との同調を得られていない。したがって将来に向け『建築鉄骨工事業』を分離・独立させることは、時間をかけ地道に取り組む課題として位置づけ当業界の知名度、認知度を強化していくことに励む事とする。

ハローワーク等に届ける名称を建築鉄骨工事業に統一する。その他業種名を業界内外に発するにも、本名称を使用し業界紹介のパンフやイベント等PR活動を粘り強く実施する。以上をもって『建築鉄骨工事業』の新設独立について現時点での報告としました。

風間顧問県議より、分離独立について…

長野県からの陳情に対して全構協にも取り扱っていただき、様々な議論があった事等な

ど、いきさつを話していただきました。

② 公共物件のS造化推進について

- ・当組合：今後の公共物件に対してS造化の再度お願い。倉科副理事長よりご説明頂きました。
- ・具体的に学校など公共の施設を例にとって、鉄骨造は、施工期間や建設コストを縮減する。更に部材は工場内で製作・加工されるため品質管理がし易く、高い次元で品質が安定しており、また建設現場での施工期間を短縮することができます。周辺の住民や利用者にとって負荷が軽減されます。

また鉄骨造は、大スパン化や形状等の自由度が増すため内部のレイアウトや変更等も容易で、様々な建築表現が可能です。

さらに近年特に心配される各種の災害に強く、有効なことは先だつての東北や熊本等の震災において、耐震性に優れ地震や津波にも強く、備蓄基地として活用できます。

鉄はリサイクルされることにより建設廃材が少なく、建築廃材が少なく分解、再組立により省資源化が可能です。

長野県でも新築や大規模な改築などがある場合は、是非S造(鉄骨)の建物を宜しくお願いします。

建築住宅課…塩入さんより

県の施設では新築物件は少ないということですが、現状の予定の物件資料説明していただきました。

(別途資料参考 PDF・主な発注工事における鋼材使用の状況)

顧問県議と行政の懇談会



③ 県発注物件の工期作成方法(算定方法)

建築住宅課…塩入さんより報告

建物が多様化してきている。また改修工事のボリュームが非常に多いなどから、一律には決められない。設計する中で、モデル工程というものを作り、それを基に全体の工事ごとにどの位の工期が必要になるかを出して、それを発注時の工期としているのが、現在の対応方法です。ただ改修工事等、着工後に想定外のことが起きた場合は、施工者の方と協議の上で工期等変更しているなど等が現在の対応方法であると説明されました。

また、最近のボルト等の納入の遅れで工期が遅れる場合など施工側から相談をしていたのであれば対応出来ると思うので、早めの相談をお願いしたいとの事でした。

④ 「働き方改革」について行政の進捗状況

建築住宅課…塩入さんより報告

建設業の人手不足の中、週休二日の完全実施を目指している。工事において、経費等の加算をしている。(いくつかの工事例を挙げて説明…信濃美術館、県立武道館等)

若い人を雇入れる意味でも、労務費の加算等、ご協力をいただきながら週休二日を遂行して行きたい。

萩原顧問県議から…その業種によっては、残業や土日でなければ、仕事になりたない場合もある。

国の方針もわからないではないが、学校の工事等、昼間出来ない事業もあるので、夜や

るか休みの日にやるか、一律には決められない。こういった具体例があるのか鉄工業界の皆様からの意見を聞かせてもらいたい。

⑤ 溶接の技能育成出来る施設の希望について

酒井運営委員長より説明

技術・技能向上・習得のための(特に溶接)施設整備を希望します。

鉄骨の需要が多くなり、技術者の育成は、急務です。特に溶接は、溶接免許を取得した者(有資格者)が必要になります。また更新が必要な資格である為、3年に1回有資格者でも実技試験が課せられています。

公共の建物だけでなく民間の建物においても、高い品質精度や安全に施工する知識を求められるため、溶接の資格は我々にとっても必須です。若い人材だけでなく、中途から建築鉄骨に入ってこられた方も、また外国人労働者が増えることも予想される為、溶接を学び、資格を取得する為に学習できる施設の整備が確実に必要であります。

また溶接と並んで大切な国家資格である鉄工技能士があります。この資格は「上田地域高等職業訓練センター」で行われていますが、建物や溶接機、各種設備や機械が老朽化しています。古い整備状況のものを使い続けると安全面でも弊害がおこります。是非とも補助をお考えください。現在北信地域には、溶接機を備えて資格取得や訓練の出来る施設がありません。何とか将来外国人も含めた受験者が増えることもふまえて、溶接機を揃え溶接技能試験や講習会場に使える県の施設があればと希望します。

顧問県議と行政の懇談会

溶接の技能試験は、土、日曜日になっており北信から中南信施設に出向くと一日掛かりとなり休日出勤他、移動経費もばかになりません。

- ・ 県の説明としては、上田職業訓練センターとしては機械設備の入替を考えており、県からは、補助を今後おこなっていく方向である。

萩原顧問県議からの説明

- 1、現状としては、すぐに施設を作るということは難しい。
- 2、当面、北信をどうするのかという対策を考えたい。

その中で資格試験を工業高校などで機械や溶接機を使わせてもらうことは出来ないかということで、交渉をすすめて行きたいという方向で現状考えているという事で、宿題とさせていただきます顧問県議の中で今後検討していく。と話しをまとめてくれました。

- ・ 高木相談役、山辺相談役から質疑・解答に対しての今後のアドバイスがありました。

- ・ 各組合理事より、今日の議題や検討事項に対しての提案や感想、今後の仕事に対しての希望等に意見が出ました。

- ・ 県建設部の小林、荒城両課長より、議題に対しての意見が出され、我々と一緒に今後考えて行きたい。業界の発展に貢献して行きたいという意見が出されました。

最後に平野顧問県議より本日の議題に対してのまとめの挨拶がございました。



組合員だより



北信支部組合員だより



有限会社 アオキビルド
代表取締役
青木 久隆

外国人材の受け入れや人材不足・後継者不足について思うこと

弊社にはインドネシアからの技能実習生が 7 人います。受け入れを始めて 6 年目に入りました。彼らは日本人の考え方や仕事のやり方を勉強し、母国にいる家族のために一生懸命働きます。勤勉にまじめに働く姿は一昔前の日本人のようです。彼らは日本に来て色々なことを勉強したいと言います。ですが、むしろ私たち日本人が見習わなければならないことがたくさんあります。

昨年、国会で入管法の改正について議論され可決されました。4 月からいよいよ本格的に外国人材の受け入れがスタートします。言わば 2 回目の開国です。人材不足の今の日本では彼らに頼らなければ

やっていけない企業がたくさんあります。彼らのことを理解し、お互いに認め合って win-win の関係を築くよう努力することが重要だと思います。

昨今の日本では人材不足もさることながら、後継者不足という問題もあります。もしかしたら 10 年後には外国人が役職に就き、20 年後には外国人社長が誕生しているかもしれませんね。



理事会、委員会だより

正副常任理事会、理事会、各委員会開催状況

(自平成 30 年 6 月 29 日～至現在分)

日時	会議名	場所
平成 30 年 7 月 26 日	第 3 回理事会	長野市「メルパルク長野」
〃 8 月 28 日	第 1 回技術委員会	長野市「ホテルチサングランド」
〃 10 月 9 日	第 1 回正副理事長・常任理事会	長野市「組合事務所」
〃 10 月 18 日	第 2 回東北信臨時技術委員会	長野市「組合事務所」
〃 10 月 26 日	青年部役員会	長野市「千歳 夜嘶」
〃 11 月 13 日	第 2 回運営委員会	長野市「組合事務所」
〃 11 月 21 日	第 2 回正副理事長・常任理事会	長野市「組合事務所」
〃 11 月 28 日	第 2 回技術委員会	長野市「メルパルク長野」
〃 11 月 29 日	青年部役員会	長野市「組合事務所」
平成 31 年 1 月 24 日	第 4 回理事会	長野市「ホテル国際 21」



青年部会だより



平成30年度「青年部会 4県(長野・栃木・群馬・東京)合同交流会」



有限会社 山辺鉄工
代表取締役
布野 毅

<餃子のメッカ、宇都宮で餃子づくり体験>

去る H30 年、11 月 17 日(土)、同イベント参加の為、栃木県宇都宮市へ向かった。

長野県からの参加者は総勢 5 名なのですが、かなりの遠方のため、一車に相乗りで栃木へと思いきや、ほとんどの長野県メンバーは個々に移動して現地集合、2 名ほど新幹線で来た人もおりました。

いや～皆さん、儲かってますね!!

(ちなみに弊社は儲かっていないので、部会長の車に乗って行って貰いました。)

で、現地に到着。

会場は「宇都宮餃子さつき 徳次郎本店」

「八幡屋磯五郎」的なその響きからしてイベント案内を見ただけでは、同店の創業者の名前が「徳次郎さん」ですか?? と思いがちだが実は違う。

お店の名前は「宇都宮餃子さつき」で徳次郎は、なんと地名。車のナビでお店の近くまで行くと徳次郎という地名が出てくるため、それは間違いだと気づく。

県外からの来客者に敢えてフェイントをかけてくるようなネーミングだと感じた。(笑)

余計なお世話だが、どうせなら「宇都宮餃子 徳次郎」みたいな店名のほうがニンク臭を連想させるパンチあるネーミングだとも思うのだが如何だろう?

続いてお店の外観。

かなり立派な古民家風の建屋で、空き家化していた民家を改装した店舗だとのこと。

私の初見では内外装共に、「元はお寺さんですか??」と誤解したほど柱も梁も太くて立派だった。

これはたまに H グレードの工場で H1000 位の梁を見た時の衝撃に近い(笑)

(うちは小さな鉄工所なんで・・・)

前オーナーは地元では結構な名士だったので勝手に推測。

で、肝心の「餃子作り体験の内容と味」。

プロログ部分で無駄に尺を使ってしまったため、食レポについては簡潔にいつてみたい。

ここで簡単に宇都宮餃子の特徴について紹介しておこう。

記憶が相当に薄れて来たため ネットの記事より抜粋。(便利な時代だ・・・)

一般的に。(これが宇都宮餃子だ!)

「野菜はキャベツより白菜率が高い。」(例外あり)

「肉より野菜がメイン。」

「(同店では) 野菜から出る水分は野菜本来のうま味を逃さぬよう、絞らずに包み込むのが基本。」(餃子の王将では、あえて野菜の水分は脱水するらしい)

「包み方が我々の知っている包み方と違う。」(素人には宇都宮スタイルのほうが簡単。)

こんな感じ。(間違っていたらすみません)

それから同店では、貸し切りのお客さんに

餃子作りを教えてくれるらしい。



工程的には、

「具材(タネ)はお店側で準備。」

「調味と具材(タネ)をこねるのはお客。」

「包むのもお客。」

「焼き(蒸し、揚げ)工程はお店側。」

「食べるのはお客。(当たり前か!?)

となる。

続いて味。

筆者の主観であるが、皮は比較的もっちりしていたと思う。(記憶が曖昧ですみません!)

具材の味は想像よりずっと淡泊であった。

ご当地グルメということで、良くも悪くも味にもう少し「記憶に残る特徴」があるものと思っていたので、これは思わぬ肩透かしであった。(つていうか、半分は素人が作っている調理スキルの未熟さも影響しているかも??)

しかし、筆者も今年で 44 歳。人生そろそろ折り返しで、年々霜降りのカルビとか、濃厚豚骨ラーメンとかより、ややあっさり目の安い豚の焼肉とか、普通のしょうゆラーメン等を好むようになってきた。

今回の餃子は筆者の身体的には良いマッチングかもしれない。

ここは、若さ溢れる青年部の他の参加者の皆さんの感想もお聞きしたいところですね。

最後に、オリンピック前の繁忙期に交流会を企画して頂いた「栃木県の青年部会」の皆様には感謝の気持ちでいっぱい。宇都宮で、まさかの餃子作り体験!は、とても楽しかったです。

今後、長野での青年部イベントの企画の際にも参考にさせて頂きたいと思います。

参加者のみなさん、またお会いしましょう。

平成30年度前期技能検定合格率

H30 年度 前期 技能検定 試験結果

職種：鉄工 作業名：構造物鉄工作業 (下記表の PDF 画像はこちら)

総合合格率							講習会受講者合格率					講習会非受講者合格率				
職種/級	科目	合格者数 受検者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 合格率	H28年度 合格率	受講合格者数 受講者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 受講者 合格率	H28年度 受講者 合格率	非受講合格者数 非受講者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 非受講者 合格率	H28年度 非受講者 合格率
1 級	実技	11 / 24	46%	<	47%	52%	9 / 16	56%	>	36%	53%	2 / 8	25%	<	67%	50%
	学科	14 / 21	67%	=	67%	52%	7 / 10	70%	<	88%	63%	7 / 11	64%	>	43%	47%
	技能士	12 / 27	44%	>	43%	39%	7 / 16	44%	>	36%	41%	5 / 13	38%	<	56%	36%
2 級	実技	13 / 20	65%	>	56%	75%	8 / 11	73%	>	61%	50%	5 / 9	56%	>	50%	100%
	学科	16 / 18	89%	>	58%	70%	10 / 11	91%	>	69%	88%	6 / 7	86%	>	67%	60%
	技能士	16 / 24	67%	>	43%	62%	8 / 11	73%	>	39%	60%	8 / 13	62%	>	56%	63%

※技能士受験者数には実技・学科の片方科目のみ受験、片方科目の受験免除者を含みます。

※2級の総合合格率及び講習会受講者合格率は県外受験者（1名）を含みます。

※講習会受講者には講習会当日欠席者を含みません。

※講習会受講者の技能士については、実技のみ・学科のみの片方受講者及び両方受講者も含みます。

※非講習会受講者の技能士については、実技のみ・学科のみの片方及び両方、当日欠席者も含みます。

職種：とび 作業名：とび (下記表の PDF 画像はこちら)

総合合格率							講習会受講者合格率					講習会非受講者合格率				
職種/級	科目	合格者数 受検者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 合格率	H28年度 合格率	受講合格者数 受講者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 受講者 合格率	H28年度 受講者 合格率	非受講合格者数 非受講者数	合格率	前年度 との比較	H29年度 非受講者 合格率	H28年度 非受講者 合格率
1 級	実技	32 / 42	76%	>	71%	68%	32 / 39	82%	>	76%	73%	0 / 3	0%	<	58%	38%
	学科	36 / 42	86%	>	73%	73%	34 / 36	94%	>	86%	76%	2 / 6	33%	<	38%	50%
	技能士	34 / 48	71%	>	59%	58%	32 / 40	80%	>	69%	60%	2 / 8	25%	<	29%	33%
2 級	実技	5 / 5	100%	>	80%	80%	4 / 4	100%	>	80%	100%	1 / 1	100%	=	100%	0%
	学科	3 / 4	75%	>	67%	60%	3 / 4	75%	=	75%	75%	0 / 0	0%	<	50%	0%
	技能士	3 / 4	75%	>	67%	60%	3 / 4	75%	>	67%	75%	0 / 0	0%	=	0%	0%

※技能士受験者数には実技・学科の片方科目のみ受験、片方科目の受験免除者を含みます。

※講習会受講者には講習会当日欠席者を含みません。

※2級は実技のみ(A丙)が含まれております。

工場認定申請及び予定状況

工場数：66（内認定工場：46／未認定工場：20）（平成30年4月1日現在）

○2018年前期の認定申請工場は4社でした。

内訳 M…3社 R…1社

○2018年中間の新規認定申請予定工場は1社

内訳 R…1社

○2018年後期の認定申請予定工場は4社です。

内訳 M…2社 R…1社 昇格M→H…1社

※11月28日（水）に長野市「ホテルメルパルク長野」で、性能評価研修会を開催いたしました。青野弘毅様（元那須ストラクチャー）に講師をしていただき、性能評価基準の改正等、また事務局より申請書の一部変更及び誤りやすい項目等について説明しました。性能評価申請でご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

◆◆ 性能評価基準の改正概要および基準マニュアル集への適合について ◆◆

標記の件につきまして、平成30年4月6日付けで国土交通省より認可されました「性能評価基準」の改定内容について **PDF 1** にしましたのでご覧ください。また、皆様にお配りしてあります CD の基準マニュアル集の社内工作基準も同改正内容に適合させる必要がございます。これにつきましては H・M 用が **PDF 2** にまた R・J 用が **PDF 3** でご覧いただけます。



◆◆ 品質管理責任者の管理技術者との兼務の取扱いについて ◆◆

※注意：Mグレード

- ・兼務状態のままでの新規申請や昇格申請等（更新申請は除く）については平成28年4月1日以降は受け付けない。
- ・平成30年12月1日以降（平成31年度後期分から）兼務状態での申請受け付けは行わない。

◆◆ 鋼構造物建築溶接部の超音波検査規準改定講習会について ◆◆

12月14日東京で開催された上記講習会に事務局から橋本さんに出席していただきました。橋本さんより改正事項報告がありますのでご覧ください。・・・ **PDF**
尚、質問等ご不明な点はPDFに質問用紙がございますので、当組合までおよせください。

【FAX 026-228-0590】

組合からのお知らせ

○11 月 1 日よりこの事務局に新しく入局されましたのでご紹介いたします。

平成 30 年 11 月 1 日より鐵構組合に入局しました 橋本淳一と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

【生年月日】：昭和 31 年 3 月 11 日生 (男) 松本市出身。

【趣味】：フィットネスクラブ (エアロ・ボクシング等)、カラオケ。

【家族構成】：恐い女房一人、娘二人 (嫁にいきました。) 息子一人、ミニチュアダックスフンド 3 匹、カニンヘンダックスフンド 1 匹。



【前職】：中信地区にて(有)橋本鐵工所経営。

20歳代前半から61歳まで、35年以上鉄工業界で微力ながら周りの皆さんに支えられて、やってきました。本当に感謝しています。

【鉄工業界に思うこと】：

鉄骨、鉄工業界は、CAD やロボット等溶接機及び工作機械の進歩等で、昔の床書き原寸時代から作業のスピード化等、急速に発展してきました。バブルの崩壊やリーマンショック等を経験して、その立て直しに苦勞して必死に生き抜いて現在の繁榮があると思います。

資格もたくさん必要な業界ですし、鉄工所は忍耐と頭がいる優れた業界だと思います。

どの業界でもそうですが、後継者問題があり、社員の高齡化に伴い新しい人材の育成も業界あげて考えていかねばなりません。また時代に合わせた設備投資や働き方改革にも取り組まなければなりません。しかし、厳しいだけではないと思います。物を作ることが好きな若者は多いと思いますし、難しい意匠や構造を仕上げた時には、達成感と充実感が味わえる業界だと思います。

【今後の抱負】：

再び、お世話になった業界へ、組合の事務局という立場で戻って来た事は、とても嬉しく思います。多少なりとも自分の経験が組合員の皆様のお役に立てればと思っております。組合の事業内容を理解し、多くの組合員様に覚えていただければ幸いだと思っております。又、各企業の発展に微力ながらお手伝い出来ればと思っております。

組合からのお知らせ

○平成 30 年度信州の名工・優秀技能者表彰におきまして、(株)中島鐵工所 社長 中嶋光則 様が卓越技能者知事表彰 (信州の名工) を受賞されました。

表彰式は平成 30 年 11 月 13 日県庁で行われました。長年のご功績をたたえ、栄えある受賞を心からお祝い申し上げます。ご受章おめでとうございます。



○UT 試験体の借用証及び貸出証を PDF にしました。・・・ [PDF](#)
借用する方は PDF の借用証及び貸出証を組合まで出してください。

○訃報

- (株)宮入鉄工所社長のご母堂様 宮入初江様が 8 月 2 日 98 歳でご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。
- (株)飯島鉄工所会長 飯島茂夫様が 10 月 11 日 93 歳でご逝去されました。謹んでお悔やみ申しあげますとともにご冥福をお祈りいたします。
- 当組合の技能検定 (鉄工・とび) の学科講習会講師 西澤史次様が 11 月 15 日 72 歳にてご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

組合員の動き

現在組合員数は 66 社です。

■ 北信支部	17 社
■ 東信支部	11 社
■ 中信支部	20 社
■ 南信支部	18 社

Total
66



編集にあたって

『多忙な、現在の鉄骨加工』

図面、施工図のチェックバック等工程遅れの調整、材料不足の手配に依頼先への説明と、忙しい状況が続いていると思います。

そういった遅れから短納期戦になりがちな業種ですが、今春から働き方改革が施行になります。一つずつ解決し、より良い展望がもてる一年になってほしいものです。

運営委員長
酒井 和浩



表紙のことば

サッカーファンの皆様。松本山雅ファンの皆様お待たせいたしました。

J2 優勝と J1 昇格の瞬間です。

長野県内平成 30 年のスポーツシーンとしては、最高のものとなりました。

平成 31 年 (2019 年) も長野県民に夢とパワーを与えるサッカーを見せてほしいものです。

さらに当組合員の皆様がさらに大きく飛躍できる一年になりますように (必勝祈願)

写真提供者
(有) 一陽鐵建社
横澤直人



安全・安心

建築鉄骨は品質保証の時代



当組合のNTKマークが安全・安心の目印です。

長野県鉄構事業協同組合

長野市若里7丁目11番8号 坂田ビル3F TEL 026-228-5748 FAX 026-228-0590